

広がる“合併論議”の輪

～ふれあい懇談会～



11月7日(木)、市民会館で教育関係団体など市民40人が参加したふれあい懇談会

市長とまちづくり団体の方などが気軽に話し合う『ふれあい懇談会』が11月1日(金)から7日(木)まで、4回にわたって市民会館などで開催されました。

このふれあい懇談会は、10月に市内11地区で各地区連合町内会を対象に、市民320人が参加して行われた『地区懇談会』に続き、これからの登別市のまちづくりを考える上で、今話題の市町村合併をどう捉えるかについて意見交換をするため、市が登別商工会議所青年部などの青年関係団体や、婦人団体、経済団体、文化団体、各学校のPTAなど43団体に呼びかけて開催したものです。

懇談会には、室蘭市との市町村合併の是非について検討する『合併協議会』の設置を求めて、署名活動を始めた登別青年会議所の会員7人をはじめ107人の方が参加。

参加者からは、「買い物も病院も室蘭に行っている。室蘭市との合併に抵抗はない」「室蘭市に吸収されてしまうのでは...」「一人ひとりの顔が見えるこのまちが好き」「合併は急がず、ゆっくり時間をかけて結論を出してほしい」などさまざまな意見が出されましたが、地区懇談会と同様市町村合併に対し慎重な意見が大勢を占めました。

市は今後とも、市町村合併に関するさまざまな情報を提供しながら、多くの団体や市民の方と意見交換を重ねていく予定です。

市町村合併についてのお問い合わせ

企画課(☎85 1 1 2 2)

受章 ～平成14年秋の叙勲～ おめでとうございます



すぎの もりしんぞう
杉野森信三さん(60歳)

新生町1丁目11-12

勲六等 単光旭日章

(国土交通業務功労)

昭和33年から今年3月まで室蘭開発建設部に勤務され、伊達-白老間の国道整備を40年間にわたり、技官として国道補修に尽力しました。



あかまつしろうきち
赤松四郎吉さん(65歳)

桜木町2丁目12-21

勲六等瑞宝章

(郵便業務功労)

昭和37年から30年10カ月、全道の郵便局の集配課に勤務され、家庭への郵便物などの配達業務に尽力しました。

フリークライミングに 初挑戦 ～クライミングボード教室～

11月2日(土)、ふおれすと鉾山で登別山岳会主催のクライミングボード教室が行われ、あいにくの雪まじりの中、12人の親子が参加しました。

ふおれすと鉾山のクライミングボードは、今年の夏に登別山岳会が教育委員会から資材の提供を受け、会員らの労力奉仕で完成させたもので、高さ5m、横4mの人工壁。

壁に取り付けたホールド(岩に似せた手がかり)に指や足を掛けて体のバランス感覚を上手に使うって登るスポーツ『フリークライミング』に初挑戦した参加者は、同会会員の指導でロープとハーネス(安全ベルト)で体を確保し、緊張しながらも楽しそうに壁を登っていました。

